



こんにちは!

金井ひろしです。

区政・活動報告レポート

District Administration Report & Activity Report **No.6**

連絡先 〒152-0032 東京都目黒区平町 1-21-20-303

TEL 080-5195-2909

E-mail : kanai.hi64@gmail.com

Official Web Site URL : <https://kanai-hi64.com/>

ホームページ



facebook



ツイッター



誰もがともに学び、育ち、「共に生きる！」

Create a society where everyone can learn and grow together and realize "unity in diversity".

누구나 같이 배우고, 성장하고, 「같이 사는 세상!」

全员互助互学, 共同成长, 实现“共生向荣”

立憲民主党

区民と対談

「陳情」を知らなかった私たちが「陳情へ行きました」
コロナ禍におけるオンライン教育問題と
GIGAスクール構想



子育て世代の森田亜矢子さんと話す

金井 森田さんと初めて話したのは、森田さんたちが区議会へ「陳情」を出して下さり、その「趣旨説明」に来ていただいたときですね。

森田 はい。ママ友たちと「緊急措置としてのオンライン教育に関する陳情」と「GIGAスクール構想実現へのロードマップに関する陳情」の2つの陳情を区議会に文章で提出すると、「文教・子ども委員会」へ「趣旨説明ができます」と言われました。これって何をすればいいんだろうと思いました。

金井 「陳情」というのは区民のみなさんのご意見を書面で頂戴することで、その詳しい説明を面談で聞かせて下さいというのが「趣旨説明」です。これは政治用語ですから、普段から使い慣れた言葉ではないですね。

森田 「陳情」という制度すら知らなかったの、とにかく説明すればいいのかと、区役所へ行って「文教・子ども委員会」の委員長と副委員長に面談しました。

金井 はい。コロナ禍の第一波の後の6月でした。

森田 初めて「趣旨説明」をする私たちは緊張していましたが、陳情の内容を正確に理解してもらおうと説明を始めたのです。

金井 ベテラン区議の委員長は終始形式的な対応で、森田さんたちが説明を始めると、ご持参いただいた資料に目を通すことなく「この説明を私は聞く必要がありますか」と発言しました。この発言には驚きましたが、副委員長の私は「説明を続けて話を聞かせてほしい」と言いました。

森田 そうでした。金井さんは私たちの説明をきちんと聞いて下さった。

金井 ご意見を聞くのは私たち区議の仕事です。また、陳情書を読んだときに、油断していたなと思いましたから、ごめんなさいという気持ちがありました。新一年生の保護者みなさんの悩みや不安を理解できていなかった。

緊急措置のオンライン教育を充実させてほしい!

森田 4月と5月、区立小学校の新一年生の保護者である私たちは、コロナ禍と緊急事態宣言で大混乱していました。

我が子の通う学校では感染拡大防止のために入学式が短縮され、子どもと保護者とのおしゃべりは基本的に禁止で、友達をつくる時間もなく、式典が終わるとすぐに帰宅しました。

そして一斉休校。保護者は在宅で仕事をしながら家庭で



森田亜矢子さん
自己紹介「7歳と4歳の子どもを育てるワーキングマザーです。目黒区に住んで暮らして15年になりました」



金井ひろし

学ばせる。しかし子どもは、学びの姿勢すら教えてもらってないですから、例えば課題の「ひらがなの書き方」をやっても、「私は〈あ〉の字を読めるし書けるから、何で練習しなければいけないの」と子どもに言われてしまうと、先生のように

納得させる説明ができない。「クラスのみんながやっているんだよ」と言っても、そのクラスもみんなも目の前にはいない。

金井 保護者は先生になれないし、家庭は学校ではないですからね。

森田 子どもの学びが遅れるという不安があるし、生活が乱れるという悩みもありました。月に一度、学校から電話がきましたが、PTA もないので保護者同士で相談もできない。保育園時代のママ友と相談するしかない。

そのうちに隣の渋谷区や豊島区などで、緊急措置として各家庭の端末や区の貸し出し端末を使って「オンライン朝の会」をやっているという話が伝わってきました。これは目黒区でもやって欲しいなと思い、学校の先生へ手紙を書いたり、目黒区の教育委員会に電話をしました。丁寧に相談にのってくれますが、しかし具体的な解決策が出てこない。

そうこうしているうちにママ友のなかの区議さんが「区議会には陳情という仕組みがあるから、やってみたらどうか」とおしえてくれました。それでママ友有志が集まって陳情書を書いたのです。

陳情したら手応えのある結果が出た！

金井 一斉休校の教育現場に気を配っていたつもりですが、新一年生ならではの特別な状況を、しっかりと把握できていなかった。申し訳ないですが、配慮が足りなかった。

森田 緊急措置のオンライン教育をして欲しいという陳情と、同

時に GIGA スクール構想の進捗状態もどうなっているのか説明をしてもらいたいと思い、2つの陳情になったのです。

金井 ご意見を伺って、区議会も区役所も教育委員会も新一年生の状況を把握できたので、すぐに一斉に動き出しました。

コロナ禍の第二波、第三波を想定して緊急措置を具体的に考え始め、GIGA スクール構想も今期中にロードマップを実行することになったのです。

森田 区役所の仕組みや教育委員会のことがわからないので、期待に込めてくれるのかなと思っていましたが、手応えのある動きが出てきて、少しは安心できました。私たちが意見を言えば行政に風穴が開くのだなと実感しました。



森田亜矢子さん

やっぱり選挙へ行くことが大切だ！

金井 行政に物申す、区政に注文をつける。森田さんたちは初めての活動だったのでしょう。

森田 そうです。だから怖いと思ったママ友は匿名で活動しました。子どもに不利益があったら、モンスターペアレンツなんて言われたら、どうしようという怖さですね。でも、子どもと自分のことだから勇気が持てた。市民活動をして社会をより良くする保護者の姿を子どもに見せて教えることもできたと思います。

金井 これからもご意見ありましたら、ぜひ聞かせて下さい。

森田 いまは今後の行政の動きをチェックすることと、選挙へ行くことが重要だと話し合っています。市民の意見を聞いて理解する議員を選ばないと何にも始まらない。いままで選挙には無関心だったのですが、それはマズかったなとあらためて気がつきました。市民活動の基本は選挙へ行くことです。

金井 貴重な経験とご意見を聞かせていただき、どうもありがとうございました。

区民と対談



多様性を誇りに。わかちあうことを力に。

Create a society where everyone can pride themselves on living in a diverse society,

다양성을 자랑으로. 서로 나눔을 힘으로. 서로 도와주는것으로 안심을

2020年目黒区議会 第3回定例会(9月7日-9月30日)の報告

「本会議」と「決算特別委員会」がおこなわれました。「本会議」の冒頭では、8月11日に逝去された区議の須藤甚一郎氏へ黙祷を捧げました。

第3回定例会のハイライトは、前年度の約千億の歳入歳出の決算を審査する「決算特別委員会」です。

私は所属会派「フォーラム目黒(立憲民主・無所属の会)」のひとりとして、多くの質疑をおこないました。「区役所にサーモグラフィの設置提案」「目黒区公式 LINE の作成提案」「区有施設の Wi-Fi の充実」「区民センター夜間貸し出し中止問題」「障害福祉と高齢福祉のクロス問題」「グループホーム利用者への助成問題」「コロナ禍における就労支援事業と相談支援事業の問題」「老朽化した公立保育園の園舎の更新問題」など、与えられた時間いっぱい10あまりの質疑をしました。

この第3回定例会の様子はICTで視聴できます。スマートホンやパソコンで録画を見て下さい。目黒区ホームページの「行政ガイド・区議会」→「インターネット議会中継」→「目黒区議会 議会中継(生中継・録画)」でご覧いただけます。

11月20日(金)または11月24日(火)どちらか未定ですが、区議会第4定例会で65分間の一般質問に立つことが決まりました。



【第5回】区政報告会 & タウンミーティング開催 ZOOM 初導入でリアルとオンラインの同時開催



対人距離をとった会場



藤井まなさん/世田谷区議



手塚よしおさん/衆議院議員

9月6日(日)の会場は三密対策をほどこし、リアルとオンラインで合計35名のみなさんが参加されました。

気軽な話し合いを実現するために司会ファシリテーター役をジャーナリストの白沢みきさんをお願いし、区民のみなさんがリラックスして自由闊達に発言するタウンミーティングになりました。

また、衆議院議員の手塚よしおさんの「国政報告」、自主参加された世田谷区議会議員の藤井まなさんの「世田谷区コロナ対策の報告」、そして金井ひろしの「区政報告」インターン生による活動の振り返りなどバラエティのある報告が充実しました。

金井ひろしの活動エネルギーは区民のみなさんの声を聞くことです。次回は11月15日です(4面に詳細情報あります)。区民のみなさんのご参加をお待ちしております。



支え合うことを安心に。 目黒区議会議員 金井ひろし

find strength in compassion of others and ensure security by supporting one another.

我们以多样性为荣, 合力前进, 互为股肱, 安心宜居。



学生インターンの活動

8月から9月の2か月間、3人の大学生が社会勉強にやってきました。私の区議活動に同行して、議会傍聴、街頭宣伝、各種会議など、さまざまな地方政治の現場を経験し、私の友人たちと共に国会議事堂見学をしました。3人の学生の感想は同じでした。「いままで政治に興味がなかったけれど、これからは自分のこととして政治に注目していきたい」



夏の支援の風物詩

自分の原点である支援の現場をダブルワークしています。普段はお風呂場で汗まみれになって行う入浴支援ですが、夏の暑い日はプール遊びをしながらシャンプーと洗体をします。彼も私も夏の太陽をあびて季節を感じる楽しいひとときになりました。



チェアウォーカーと釣り

船釣り初体験のチェアウォーカー。他の事業所のヘルパーさんが支援し、私はサポーター。釣り好きの私は手伝いがてら同行しました。3人で30匹ほどのアジを釣り上げました。家事支援のヘルパーさんに裁いてもらって美味しく食したとのこと。新鮮な魚は旨い！

家でティラミス作り

家族4人分のティラミスを作りました。30cm×20cm厚さ5cmに仕上がり、近所のスーパーで買い集めた材料は合計で1,200円ほど。僕は二口食べたただけでしたが、次の夜までには我が家の女性陣3人がほとんど全部食べてしまいました。腕自慢のシェフになった気分！



涙が禁じ得ない感動

「森友」事件で公文書を改ざんした公務員たちの実態が暴かれる傑作ルポルタージュです。著者の赤木雅子さんの心の動きが見事に描かれていて、権力と対峙するひとりの人の生きる姿に感動しました。



『私は真実が知りたい
夫が遺書で告発「森友」改ざんはなぜ?』
赤木雅子・相澤冬樹・著 文藝春秋・刊
定価 1,500円＋税
ISBN 978-4-16-391253-0



お知らせ

毎週水曜日の朝、都立大学駅頭で辻立ちをしております。区民のみなさんに語りかけ、この「区政報告レポート」をお配りしています。体調がわるいときや雨の日、スケジュールの都合がつかないときは休みます。ご了承くださいようお願い申し上げます。

11/15

金井ひろし区政報告会 & タウンミーティング 第6回開催



ZOOMによるオンライン参加もできます。ご意見・ご要望をお伝えください。
区政報告・国政報告・学生インターンによる「未来国会」マニフェスト発表！

日時：2020年11月15日(日) 午後2:00時から午後4:00 参加費無料
場所：自由が丘住区センター第1第2会議室(電話:03-3718-1195/自由が丘駅徒歩4分)
※zoomでご参加希望の方はお手数ですが「金井ひろしのQRコード」がメールアドレスへお申し込みください。
※マスク着用と手の消毒をお願いします。対人距離をとり換気をいたします。



衆議院議員の
手塚よしおさん
参加！
国政と政局の
報告をします。

